

## 2 目標達成計画

事業所名 グループホームかえで荘

作成日 平成 24年 3月 29日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	入居者様の利用開始後からの近所や町外へのアプローチを行って来たが、玄関から声をかけて下さるのは顔なじみの方ばかり、こちらからの声かけも常に行っているのですが、これまでの近所つき合いにも課題があった様です。地域とのつきあいは当施設には必要です。	気軽に門をあけて入って来て下さる様になる施設でありたい。相談や見学をかえで荘へ行こうと思っただけの地域の施設になれる様に施設で発行している、おたよりなど今より充実した内容にして届けられる様に検討。	小学校や地域の役員さんに声かけを行っているが十分でなかった様です。職員一人一人が手分けをして取りくみたい。まず町内の役員さんとかえで荘の現状を説明出来る様、かえで荘の行事の時、連絡をさしあげて実際に見ていただく。	6ヶ月 (時間をかけて取り組みたい)
2	49	介護度が高く、ほとんど半分の入居者様が車イスの方か手引き歩行の方です。一人の職員で外出を対応するのは危険が伴います。一人の外出を支援するのに家族の方のサポートは重要になり、その分負担をかける事になり少し足ぶみ状態でした。	本人が本当に望む外出であれば家族のサポートも重要です。出来るだけ近くであっても外へ出て空気にふれる日を計画できる様にします。	一人一人の外出の希望をうかがいます。出来る方から家族のサポートも受けながら、急がずゆっくりと計画に添って実行出来る様にします。家族への計画説明から、実行出来る日の設定や本人の体調を見て、春は花見、梅雨どきはしょうぶ、あじさい見学、夏のあつい日はレストランで食事、秋はコスモス、果物収穫体験など。	10ヶ月 四季を通して

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。